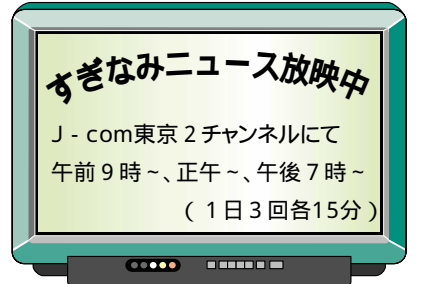




●発行/杉並区 ●編集/広報課
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
区の代表電話は ☎3312-2111
FAX 3312-9911 (広報課直通)
http://www.city.suginami.tokyo.jp/

広報 **すぎなみ**

平成13年 1 / 1 NO.1539



〈発行日〉毎月1日・11日・21日



古い家がマンションになり、駅前にはビルが立ち並ぶ。すっかり都会化してしまった杉並にも、たくさんのお話や伝説が伝えられています。わたしたちが暮らすまちの歴史や物語を知り、世代を越えて語り合いませんか。そして、次の世代に新しい物語を伝えていきましょ。

新しい世紀を迎えて

伝えていきたい

杉並の民話

さあ、

『みどりの都市』へ



杉並区長 山田 宏

あけましておめでとございます。昨年、杉並区発展のため、区政に対し多大のご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

今年、新しい世紀の幕開けの年です。区では、この新たな百年のスタートにあたり、多くの区民の皆さんの参加を得て、『杉並区21世紀ビジョン』をつくり、杉並区のみならず新しい将来像として、『区民が創る『みどりの都市』杉並』を掲げました。

そして、このビジョンを実現するための計画と新たな行革プラン「スマートすぎなみ計画」も決定し、いよいよ杉並区は、新しい夢に向かって出航です。

私たちの行く先は、『みどりの都市』です。そして、この『みどりの都市』の中には、人類の21世紀のテーマが数多く秘められています。



まず「地球環境との共生」というテーマです。残念ですが、20世紀最後の二五年間で、杉並区の緑被率は24%から18%と6ポイント減少しました。1%は約30ヘクタールで、それは区内の全小中学校の校庭の面積とほぼ同じなことになります。この悲しい現実、21世紀は歯止めをかなければなりません。

「ゴミゼロ」をめざすことも、『みどりの都市』のテーマです。「宇宙船地球号」を失速させる大量生産・大量消費・大量廃棄の20世紀型ライフスタイルを、杉並区民の叡智と努力で大きく転換させましょ。そのために、私たちが毎日出すゴミの減量、再利用、再資源化を徹底的に進め、「ゴミゼロ」の杉並を次世代にのこさなければなりません。

『みどりの都市』は、そこに住む人の心や体も健康にする「健康都市」でもありません。まちづくりを含むあらゆる区の施設に「健康」という視点を必ず入れることが大切です。

「一日一時間歩けば、ガンは半減し長寿」という報告がありますが、歩きやすい歩道を整備し、そこかしこにベンチや手すり、またオプジェがあるなど、「歩きたくない街」を、皆さんと一緒につくっていききたいと思ひます。

病気になるから医療だけでなく、今後は予防医療の充実も必要です。また、杉並、練馬、世田谷には救命救急施設がないので、その適切な救命救急治療が受けられるシステム整備も急がれます。

『みどりの都市』には、活気あふれる「みどりの産業」がいきづいていきます。大気も汚さず騒音も汚水も出さない、環境や介護のビジネスやIT分野の産業が、地域の商業と一体となって発展する姿こそ理想です。

さて、『みどりの都市』について、色々述べましたが、ほんの一部に過ぎません。なぜなら、誰もまだ『みどりの都市』を見たことがないからです。おそらくそれは、一人一人の皆さんの心の中にある「20世紀の反省と21世紀の夢」という引き出しに入っています。しかも、『みどりの都市』の一部分だけが、そして今年からは、それぞれが自分の引き出しからその一部分をとり出して、皆さんと力を合わせ、それらをつなぎ合わせる仕事にとりかかましょ。

23区で樹木の名のついている唯一の区、杉並区だからこそ。本年もよろしくお願ひいたします。



古紙配合率40%再生紙を使用しています

豆腐地藏・長龍寺 (龍光寺南へ)

昔、長龍寺がまだ市ヶ谷にあったころ、左内坂下の豆腐屋に、夕暮れ時になるとみすばらしい姿のお坊さんが豆腐を買いにやってきました。ところが、もらった銭を見てみると木の葉になって



ほこらに祭られている豆腐地藏
見ると、お地藏様の右耳が欠け、頬には切り傷があり、恨めしそうに兵吉を見つめておりました。兵吉は、深く後悔

豆腐屋はお上に訴え、寺社奉行の役人・清水兵吉が張り込んでみると、お坊さんがいつものように豆腐を買って帰っていきま

は血のついた小さな石のかけらがころがっていました。そこで、血の跡をつけていくと、長龍寺の門前のお地藏様にたどりつきました。お坊さんの姿は消え、道に



杉並の民話

語りつがれる



大蛇の婿入りの…井の頭池・善福寺池 (善福寺・原寺分橋)



昔、連雀村に住んでいた男が、江戸での商いの帰り、空になった車を引いて善福寺の原寺分橋にさしかかると、橋のたもとに白いひげをはやした品の良い老人が立っておりま

な」という老人のことは思い出し、袋の中をのぞくと、小判はなく蛇のウロコが一枚入っていただけで



龍光寺 (和泉3-8)

昔、一人の旅のお坊さんが、神田川を臨む台地に腰をおろして一服していると、空がにわかにかき曇り、闇夜のように暗くなりました。そして、川の上流の水面が泡立ち、「ゴォー」というものすごく大きな音とともに怒濤のように流れが近づいてきました。その波間から、



境内の鐘に刻まれた龍の姿

杉並郷土史学会長

原田弘さんのお話



お供えしてました。ここで紹介されている龍光寺の近くにある善福神社には、養老の泉の話が書かれています。泉の水に酒の香りがしていたので、へじを切ったためにその血で泉の水に酒の味がしなくなるといいます。また、へじの化身は龍であると言われており、龍の話も伝えられています。このような民話や伝説には、まだ知られていないものがあると思われま

出典・参考文献

- 豆腐地藏、龍光寺
- 杉並の伝説と方言 (杉並郷土史叢書四) 森春樹 杉並郷土史会 一九八〇
- 大蛇の婿入り 「すぎなみ いまはむかし」 わがまちの民話 (一) 広報すぎなみ 昭和60年3月20日号
- 杉並とその周辺の昔話 森田金蔵 森田金吉 一九八二
- 図書館や区政資料室 (区役所西棟二階) では、区に関する資料をそろえています。どうぞご利用ください。一面の写真は郷土博物館 (古民家) で撮影

成人祝賀のつどい 1月8日(祝)開催

杉並区、杉並区教育委員会、杉並区選挙管理委員会主催

今年の「成人祝賀のつどい」は、1月8日、成人の日を開催します。21世紀最初の成人式を記念し、参加して楽しめるアトラクションや記念コーナーをご用意しています。友達と一緒に、ぜひご参加ください。

【日時】1月8日(祝) 午前の部 = 午前10時開場 午後の部 = 午後1時開場【会場】杉並公会堂(上荻1 23 15)【対象】昭和55年4月2日～昭和56年4月1日生まれの区民【定員】各回1100名(先着順)

問い合わせは、女性・青少年課へ。

該当する方には昨年12月に案内状をお送りしました。お手元に届いていない方は同課までご連絡ください。



【日時】1月28日(日)午後5時開演(4時30分開場・区共催)【会場】セシオン杉並(梅里1 22 32)【出演】指揮「小崎雅弘」ソプラノ「福地友子」アルト「戸畑リオ」テノール「岡本泰寛」バス「黒木純」オルガン「佐々木順子」エウフォニア室内管弦楽団

エウフォニア合唱団 定期演奏会



ハガキ記入例 (1人1枚)

- ①行事名
- ②住所
- ③氏名(フリガナ)
- ④年齢
- ⑤性別
- ⑥電話番号

往復ハガキの場合は返信用のあて先も記入をあて先は各記事の申込先 託児(3歳～就学前)のある行事は、託児希望の有無、お子さんの氏名・年齢・性別も記入

孔版画賀状展

【日時】1月6日(土)～8

王朝継ぎ紙の文化を伝承する作家・近藤富枝さんの文業を夫君、土門周平氏の業績と併せて紹介します。

天文の夕べ 夜間天体観望会

【日時】1月13日(土)午後6時～8時(5時30分開場)【会場】科学教育センター(清水3 3 13)

【対象】区内在住・在勤・在学中、小学五年生以上の方(小・中学生は保護者同伴)【定員】一四〇名(先着順)【入場料】無料

杉並区心身障害者学級・養護学校連合展示会

【日時】1月20日(土)～22日(月)午前10時～午後4時(22日は午後2時30分まで)【会場】セシオン杉並(梅里1 22 32)【内容】書道、木工、陶芸、美術作品の展示と販売

1月の杉並保健所 エントランスホール

1月の展示は、日ごろ利用することの多い外食の栄養成分表示と、身近なペットについてパネルなどを使った展示を行います。

【日時】1月7日(日)午後1時～2時(二回)【観覧料】一般一〇〇円、中学生以下無料

希望者は、直接会場へ。問い合わせは、郷土博物館 ☎3317 0841 へ。

新春吉例 大宮前囃子

新年を祝って、おめでたい獅子舞を郷土博物館(大宮1 20 8)の古民家で行います。

大宮前囃子は、宮前に古くから伝わる民俗芸能で、区の登録文化財です。

【日時】1月20日(土)～22日(月)午前10時～午後4時(22日は午後2時30分まで)【会場】セシオン杉並(梅里1 22 32)【内容】書道、木工、陶芸、美術作品の展示と販売

希望者は、直接会場へ。問い合わせは、郷土博物館 ☎3317 0841 へ。

希望者は、直接会場へ。問い合わせは、郷土博物館 ☎3317 0841 へ。

希望者は、直接会場へ。問い合わせは、郷土博物館 ☎3317 0841 へ。

希望者は、直接会場へ。問い合わせは、郷土博物館 ☎3317 0841 へ。

希望者は、直接会場へ。問い合わせは、郷土博物館 ☎3317 0841 へ。

希望者は、直接会場へ。問い合わせは、郷土博物館 ☎3317 0841 へ。

順位	男子	女子
1	東原	高南
2	西宮A	松溪
3	松溪	荻窪A
4	高南	天沼A
5	高井戸A	杉森A
6	神明A	日本大学第二
7	杉森A	泉南
8	阿佐ヶ谷	東田
9	日本大学第二	井草A
10	天沼	宮前A
11	中瀬	阿佐ヶ谷A
12	宮前B	宮前B
13	國學院大學久我山	高井戸B
14	和泉A	神明A
15	東田	松ノ木A
16	荻窪B	井草B
17	泉南	東原
18	杉森B	天沼B
19	松ノ木A	國學院大學久我山
20	井草A	富士見丘A
21	荻窪A	荻窪B
22	西宮B	和泉
23	神明B	西宮
24	宮前A	富士見丘B
25	杉並ろう学校	高井戸A
26	井草B	阿佐ヶ谷B
27	富士見丘B	杉森B
28	松ノ木B	神明B
29	高井戸B	松ノ木B
30	和泉B	杉並ろう学校
31	富士見丘A	



12月17日、小春日和の和田堀公園で、区内公立・私立中学校から六チームが参加し、中学校対抗駅伝大会が行われました。

男子は一チーム六人が一人二・五km、女子は一チーム五人が一人一・五km大切なタスキをつないで走りまわりました。

駅伝大会の様子は、1月22日～28日午後4時からJ-COM東京2チャンネルで放送予定です。

男子は東原中が優勝、女子は高南中が制す

駅伝大会の様子は、1月22日～28日午後4時からJ-COM東京2チャンネルで放送予定です。

21世紀プロジェクト記念事業 中学校対抗駅伝大会 61チームすべてが完走

男子は東原中が優勝、女子は高南中が制す